

みちしるべ

みずからのために道しるべを置きみずからのために標柱をたてよ（エレミヤ31:21）

人になれ 奉仕せよ

聖句： 神は愛です。（ヨハネの手紙Ⅰ 4章16節） 今月の聖書のみことばです。年長組は暗唱します。

保育目標：	0歳児	・心地よい環境の中で安心して過ごす。
	1歳児	・安心して保育者と一緒に遊ぶ。
	2歳児	・先生や友だちと好きな遊びを見つける。
	3歳児	・喜んで登園し、好きな場所や友だちを見つける。
	4歳児	・安心して過ごし、自分のやりたいことを見つけて遊ぶ。
	5歳児	・進級したことを喜び、友だちと遊びを楽しむ。

ご進級、ご入園おめでとうございます。

春の訪れは私たちの心をウキウキさせ、新しい出会いの予感が嬉しい気持ちにさせてくれます。こども園は今、子どもたちが去年の冬に植えたチューリップや菜の花、マーガレット、八重桜など数えきれない自然の恵み（＝豊かな色や香り）で満ちています。それらが私たちの心をきつといざなっているのでしょうか。

ただ、私たちを取り巻く世界を眺めると新型コロナウイルス感染症やロシアとウクライナの争いなど心が痛むことが多く、人間の弱さと愚かさを考えさせられ…ともすると心が萎んでしまいそうになります。一日も早く神さまの御業が働いて平安な日が来ますようにと祈らずにはられません。

いよいよ2022年度がスタートしました。

六浦こども園に招かれた新入園の一人おひとりを私たちは心から歓迎し、これからの園生活がお子さんにとって充実したものとなるようにと願っています。そのためにはまず、お子さんと仲良くなり信頼関係を作っていきたいと思います。そして、その人にとっての『一緒にいて嬉しい大人』になれるように心を尽くします。また、進級したことを喜びと不安の入り混じった複雑な思いで受けとめている子どもたちは、今まで過ごしていた保育室を覗きに行くことや先生に会いに行くことで、新しい環境を自分の中に受け入れて安心して過ごせるようになっていくのでしょうか。私たちは「自分のタイミングでいいですよ」とゆったりと見守っていきたく思います。そして、ドキドキする中に新しい発見と出会いがあることを知って、それを楽しみながら園生活が充実したものとなるようにと願っています。

4月は居心地の良い場所やわかりやすい物の配置、遊び出したくなるような工夫などを大切に環境設定を心掛けています。それは、子どもたちが安心して過ごせることを第一に考えているからです。安定してくると子どもたちは自分の周りに興味関心を示し行動範囲が広がっていきます。考えてみると子どもたちは毎年、保育室や先生が変わるなどの変化を受け入れ、自分の中にある枠組みを広げています。その繰り返しがしなやかな心をつくるのではないのでしょうか。

今年度も新型コロナウイルスは続くでしょう。私たちは子どもたちの『育ち』を大切に支え、保護者の方々と思いを合わせてこの苦難を乗り越えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。少しでも気になることや不安なことがありましたら、遠慮なく誰にでも声をかけてお尋ねください。

子どもたちや保護者の方と一緒に園生活が歩めることは、私たちにとって大きな喜びです。神さまに心から感謝してこの1年の歩みが神さまと共にありますようにと祈ります。

園長 鈴木 直江